

パブリック・サービス研究分科会 「蔵書評価」 研究グループ報告書	
日時	2009年10月19日(月)
場所	実践女子大学
記録	瀬戸山(学習院大学)
参加者	伊東(女子美術大学)、椎名(明治学院大学)、清水(和光大学)、瀬戸山

1. 検討事項

・集計結果の分析について

未入力の項目が存在するなど集計が終了していないが、さしあたり分析するに当たっての観点を検討し、以下のような案が出された。今後、集計結果がまとめられ次第、各メンバーへ送付されることが確認された。

- ・ 一人当たりの資料費と所蔵率の関係
- ・ 学生数と所蔵率の関係
- ・ 国・公・私立など設置母体の違いと所蔵率の関係
- ・ 創立年数と所蔵率の関係

2. 今後の予定

- 10月中 論文要旨の作成
- 11月定例会 発表リハーサル(1グループ12分)
～12/2 報告大会用パワーポイントファイル提出
- 12月定例会 最終リハーサル
- 12/15 報告大会

以上